

シリーズ第一回

## 第6期科学技術・イノベーション基本計画を支える宇宙技術

2022.2.3 (木) 19:00~20:30

無料 [定員 500人]

Zoomにて開催

<https://www.scirex-openforum.info/>

### シリーズ第一回概要

第6期科学技術イノベーション基本計画では、「Society 5.0」のビジョンを達成するために、宇宙技術が重要な役割を果たしていることが記載してあります。特に公共機関と産業界が協力しこの宇宙技術を進歩させることで、宇宙空間とサイバー空間の緊密な統合が可能となります。

地球観測やIoTのための大規模な衛星群など、宇宙分野の新たなトレンドは、気候変動の監視、物理的・デジタル的インフラの回復力の向上といった基本計画の主要項目である日本の海洋領域認識能力の向上といったより具体的な課題を成功させるために不可欠なものとなります。

本セッションでは、基本計画の目標達成に宇宙イノベーションに関する日本政府の最近の政策的取り組みがどう貢献するのか議論します。さらに、最新の改訂版宇宙基本計画(2021年)と「第3期海洋政策基本計画」(2018年)との連携についても掘り下げて取り上げます。



モデレーター



ヴェルスピレン  
カンタン

東京大学公共政策大学院 特任講師

moderator

パネリスト(登壇順)



大久保 達也

東京大学 理事・副学長  
東京大学国際オープンイノベーション機構 機構長



城山 英明

東京大学公共政策大学院・法政治学研究所 教授



中須賀 真一

内閣府宇宙政策委員会 委員  
東京大学大学院工学系研究科 教授

panelist



高田 修三

東京理科大学上席特任教授  
元内閣府宇宙開発戦略推進事務局長



福代 孝良

株式会社アークエッジ・スペース CEO

# SciREXオープンフォーラム2022

## 政策科学の新たな挑戦 ー第6期科学技術イノベーション基本計画の実効性の確保に向けてー

### 全体概要

2021年、日本の科学技術イノベーション政策は、新しいスタートをきりました。

昨年3月に閣議決定された第6期科学技術・イノベーション基本計画では、Society5.0の未来社会像として「持続可能性と強靱性を備え、国民の安全と安心を確保するとともに、一人ひとりが多様な幸せ(well-being)を実現できる社会」を掲げています。

また、その実現に向けては、自然科学のみならず人文・社会科学も含めた「総合知」による社会変革と、知・人への投資の好循環を起こしていくこととしています。学際研究の推進や若手研究人材の育成については繰り返し議論がなされてきましたが、これまでの成果に加え、今後何に取り組むことが求められているのでしょうか。日本の科学技術力の再生とグローバルな視点も含めた社会課題への貢献に向けて、新たに挑戦すべき課題はどこにあるのでしょうか。

本フォーラムでは、目指す未来社会に対し、科学技術イノベーション政策の科学がどのように貢献できるのか、共に考えていきます。

### スケジュール

2022年2月3日(木)	19:00~20:30	東京大学
第1回	第6期科学技術・イノベーション基本計画を支える宇宙技術	
2022年2月10日(木)	20:00~21:30	GRIPS
第2回	バイデン政権の科学技術イノベーション政策ーScience Integrityの視点ー	
2022年3月7日(月)	18:30~20:00	GRIPS
第3回	「持続可能な社会システム実現のための科学技術イノベーション政策をどう設計していくか~アフターコロナ時代に向けて~」	
2022年3月15日(火)	18:30~20:00	GRIPS
第4回	「研究力強化への処方箋を実効性あるものとするために」	

科学技術イノベーション政策に関心のある政策立案関係者、研究者、企業、NPO等マルチステークホルダーによる政策形成や推進に向けて、多様な方々のご参加をお待ちしております。